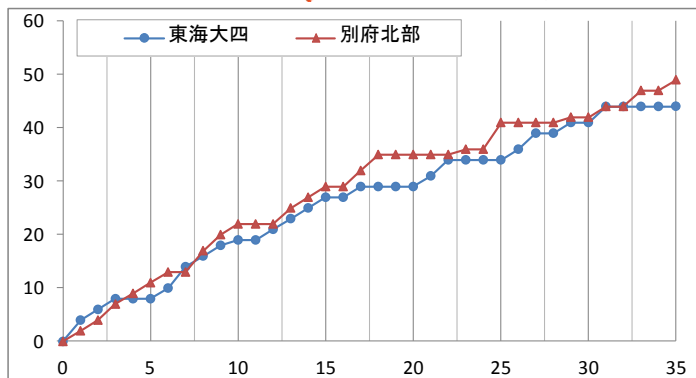




得点経過



大会名	平成27年度全国中学校体育大会 第45回全国中学校バスケットボール大会																
会場	一関市総合体育館																
日時	2015年8月24日(月)	16:25															
コート	Aコート 第6試合																
カテゴリー	男 決勝トーナメント2回戦																
主審	長谷川 裕																
副審	阿部 敬太																
TEAM A		TEAM B															
東海大四 (北海道)	44 ●	別府北部 (大分県)															
<table border="1"> <tr> <td>16</td><td>1st</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>11</td><td>2nd</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>7</td><td>3rd</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>4th</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>0</td><td>-</td><td>5</td> </tr> </table>			16	1st	17	11	2nd	12	7	3rd	7	10	4th	8	0	-	5
16	1st	17															
11	2nd	12															
7	3rd	7															
10	4th	8															
0	-	5															

BOXスコア

TEAM A		東海大四						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	島谷 怜	×	11	0	5	1	4	
5	古田 翔太郎	×	8	2	1	0	0	
6	松原 光輝	×	8	0	4	0	0	
7	篠澤 祐麻	×	12	0	6	0	3	
8	矢本 泰稀	×	5	0	2	1	0	
9	内藤 倫夢	DNP	0	0	0	0	0	
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
コーチ	嶋村 圭太							
合計			44	2	18	2	7	

TEAM B		別府北部						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	久原 大弥	×	12	2	2	2	1	
5	山崎 蒔志	×	13	0	6	1	1	
6	日高 俊輔	×	4	0	2	0	2	
7	川井 健太	DNP	0	0	0	0	0	
8	齊藤 勇佑	DNP	0	0	0	0	0	
9	草本 修叶	DNP	0	0	0	0	0	
10	藪内 鉄馬	DNP	0	0	0	0	0	
11	久恒 嵐史	×	6	0	3	0	4	
12	安部 明真	×	14	3	2	1	2	
13	加藤 大智	DNP	0	0	0	0	0	
14	池田 優	DNP	0	0	0	0	0	
15	浦田 琉衣	DNP	0	0	0	0	0	
16	近藤 怜己	DNP	0	0	0	0	0	
17	木下 岳人	DNP	0	0	0	0	0	
18	石橋 佑生琴	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	石田 博							
合計			49	5	15	4	10	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

準々決勝は、一回戦を延長戦で制した東海大四と、接戦を勝ち上がった別府北部の対戦。試合は両校ともハーフコートマンツーマンDefでスタート。東海大四は#7が連続して得点。対する別府北部は#5の個人技を中心に反撃し16-17と別府北部がリードを奪う。2Q、別府北部は#12の3Pなどでリードを保つが、東海大四も#4を中心に食いがかり離されない。27-29と別府北部のリードで前半を終了した。後半も両校とも、ハーフコートマンツーマンDefを続ける。3Q、別府北部は2分までに#4の3Pなどで29-35までリードを広げる。しかし、東海大四も#5、#6の得点で34-36と追い上げ、3Qを終える。試合が一気に動いたのは4Q。別府北部#6のゴール下、#12の3Pで34-41とリードする。東海大四はタイムアウトを取り、反撃開始。#5の3P、#8の速攻、そして、#5の3Pで44-42と逆転する。別府北部は#11のミドルシュートで残り1分で44-44の同点として、そのまま延長戦へ入る。延長開始1分、東海大四の厳しいDefをかわして別府北部#4が気迫で放った3Pがゴールに吸い込まれ会場は大いに盛り上がる。東海大四は#5が3P、#4のドライブを試みるが得点にはならない。逆に残り1分を切った直後、別府北部#11のダメ押しのジャンプシュートが決まり44-49で勝利を決めた。両者最後まで諦めることなく死力を尽くした好ゲームであった。